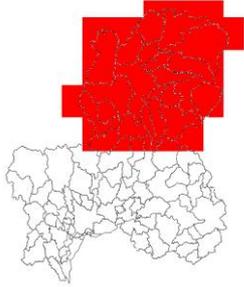


ツレサギソウ	<i>Platanthera japonica</i> (Thunb.) Lindl.	絶滅危惧 I 類
		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	写真(岐阜県博物館) 標本 
形態の特徴	高さは30-50cm。葉は長楕円形で裏面に稜がある。茎に5-6枚の葉が付く。花はしろいろ。背萼片、側花弁が兜状になる。唇弁は舌状で長い。距は3-4cm。花期は6月。	
生態的特徴	山地の湿気た草地や樹林下に生える。	
分布状況	北海道、本州、九州、四国、沖縄に分布する。岐阜県では飛騨地方と美濃地方北部に分布する。	
減少要因	草地の減少や園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		
		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責: 山崎玲子